

兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)と野島断層

平成7年1月17日午前5時46分に発生した兵庫県南部地震はM7.3、最大震度7を記録し、死者6,434名の尊い命が失われました。阪神間と淡路島に大きな被害をもたらした地震災害は、阪神・淡路大震災と名付けられました。この地震は活断層である野島断層が動いたことにより起き、断層による地面のズレは北淡町(現淡路市)内に10kmに亘って表れました。小倉地区では道路や畑の畦、生垣のズレなどの断層による様々な地形の変化が野島断層保存館としてそのまま残され、地震のエネルギーの大きさと自然の脅威を伝えています。〈平成10年7月31日に、国の天然記念物に指定されました。〉



野島断層保存館 見学料金 ※団体は30名様以上

	一般	団体	身障割引
大人	730円	660円	360円
中・高生	310円	280円	150円
小学生	260円	230円	120円

●駐車料金〈無料〉 乗用車200台・観光バス20台●12月下旬に臨時休館があります。

セミナーハウス使用料金

	セミナールーム1	セミナールーム2	セミナールーム1・2	会議室
使用料(1時間)	1,100円	1,100円	2,200円	1,100円
収容人員	~90名	~90名	最大280名 (イヌの森)	~60名

(予約状況により収容人員が変わります。)

〈開館時間〉 9:00~17:00

国指定 天然記念物 野島断層
北淡震災記念公園

〒656-1736 兵庫県淡路市小倉177番地

TEL.0799-82-3020(代) FAX.0799-82-3027



国指定 天然記念物 野島断層 北淡震災記念公園



北淡震災記念公園オリジナル紙芝居
「阪神・淡路大震災まーくんが伝えたいこと」
主人公まーくん



国道43号倒壊再現模型

野島断層からの メッセージ



断層保存
ゾーン



国指定天然記念物野島断層を、そのまま屋内保存。破壊された道路、生垣のズレや地割れなど断層による様々な地形の変化を見学できます。地面を掘り下げたトレンチ展示では、断層による地質の違いがはっきりと判ります。



神戸の
壁



第二次世界大戦の神戸大空襲に耐え、阪神・淡路大震災では、地震と火災に耐えた神戸市長田区若松町の公設市場の防火壁です。野島断層と共に震災を語り継ぎます。

地震で現れた野島断層を、ありのままに保存・展示し、いろいろな角度から断層をわかりやすく解説。また阪神・淡路大震災を語り継ぐだけでなく、将来起こりうる大地震について考えさせてくれます。大人から子供まで、みんなに真剣に伝えたこと、いっぱいです。

物産館
Hokudan



厳選された
淡路島の
お土産をどうぞ!

レストラン
さくら



海が見えるレストランで
淡路島の恵みをどうぞ!
団体予約も承ります。
営業時間/
11:00~15:00

北淡
震災記念公園
全体図



震災
体験館



兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)の揺れを体験できます。(定員10名) 震災シアターでは阪神・淡路大震災や東日本大震災についての映像をご覧ください。



メモリアル
ハウス



地震断層が横切る民家を、メモリアルハウスとして保存。敷地内を走る断層や震災当時の建物ようすが公開されています。また、再現された「地震直後の台所」も展示されています。

震災の
語りべ



震災を風化させないため、自らの体験を未来に活かせるように語ります。

●毎週火曜日10時~12時・14時~16時に活動しています。

●団体の場合はセミナーハウスで話が聞けます。(要予約・要費用)

セミナー
ハウス



団体が震災の語りべの講話(要予約)を聞いたり、会議などにも利用できます。

